

主に栄養評価の面からは多大な労力とコスト この飼料用米の利用にが掛かるため、多くの

肉11%、草(粗飼料)を豚肉と鶏肉、雞卵を主体にする牛乳・乳製スーパー等で見かける品でも27%にすぎないようになりました。こゝへきて存じでしよう。れば、国が飼料の自給

取り組んでね」これ 飼料米品種や各種の飯
までに、玄米を細かく 粉砕工処理法等に対応
粉碎する(1)によると やがては無理があつま
豚での消化率が著しくす。

研究室 から

畜産物自給率、コメで高める

卷之三



七

また、従来の飼料のや鶏の消化の過程を用い、一定期間、化試験法により、実際に再現させる人工消化法を確立した。

私たちの食に欠かせない畜産物。実は、畜が食べる餌まで考慮した自給率（国内産飼料で生産された畜産物の割合）は、豚肉7%、鶏肉9%、鷄卵13%、牛

モロコシや大豆油粕の大部分を外国からの輸入に頼っていることが原因です。食の持続的な安定供給を考えると心もとない数値です。れるようになつたため最近、コメを食べたです。当研究室でも

まだ、従来の飼料のや鶏の消化の過程を用いた栄養評価は、実際に豚実に再現する人工消化液や鶏を使い、一定期間、化試験法により、1回の飼料を食べさせてその2日で豚や鶏の消化率間に各栄養素がどれだけが精度よく推定できるか吸収されたかを見る手法の開発を目指したものでしたが、これにいます。